



円簿

インターネットサービス

もっともわかりやすく！
難しいと思われる会計を、
戦略に生かして起業運営する方法

株式会社円簿インターネットサービス
市川 公士

どのような形態で起業すべきか

Part I. リスクを見極めて起業する

Part II. 副業として起業する

Part III. 個人事業者として起業する

Part IV. 法人として起業する

Part. I リスクを見極めて起業する

起業家の責任は「**無限責任**」
起業家は事業の損失をすべて引き受ける



事業の失敗 = **生活破綻への危険性**



プロトタイピング的に副業でスタートという手段

Part. II 副業として起業する

勤務しながら副業でスタート

副業でも青色申告はするべき

赤字がでると税金が減る

注意



お勤め先での「副業禁止規約」

Part.Ⅲ 個人事業者として起業する

「白色申告」と「青色申告」

「青色申告」を行うべき理由



税務的な優遇

- 65万円の青色申告特別控除
- 専従者による所得分散



帳簿をつけることで事業の状況を正確に把握



資金調達



面倒な記帳作業



会計ソフトの利用



記帳代行

「青色申告」開始の手続き

～ 税務署への届け出～



個人事業の開業・廃業等届出書



所得税の青色申告承認申請書

Part.IV 法人として起業する

より本格的な事業運営

「組織」と「資金調達」

収益が大きい場合、
税制面での有利さ

- 税率
- 所得分散
- 経費

有限責任？

「個人事業者」か「法人」か

本格的な事業展開には「法人」



- 複数人で共同して起業
- ある程度の事業規模が見込める
- 取引先開拓の手段

ひとりでスタートするには「個人事業者」



- 収入が小さいうちは税制面で有利
- 会社設立費用や地方税の均等割りが不要
- 法人に要求される種々の手続きが不要

それでも「法人」～ 法人化のメリット

有限責任

- 責任は出資した範囲で。しかし・・・

厚生年金、協会けんぽに加入

- 第3号被保険者
- 保険料は給与額で決まる

経費化できるものが多い

- 車
- 通品費
- 住宅

法人化のタイミング

-  事業拡大を目指す
-  他の経営幹部を迎え入れる
-  出資を受ける
-  節税対策
-  事業継承

法人設立



資本金

- 1円でも可能。しかし一定の元手は当然必要



登記

- 自分で行う
- 設立書類を作成してくれる事務所のサポート



関係省庁への届け出

- 税務署
- 地方自治体
- 年金事務所、ハローワーク